

1. 目的

うるま市・沖縄市における新規人工透析導入患者数の減少を目指し、腎臓専門医、かかりつけ医と協働して病診連携に取り組み、慢性腎臓病(以下CKD)・糖尿病性腎臓病の発症予防や悪化防止に努めます。

2. CKD・糖尿病性腎臓病登録医と腎臓診療医とは



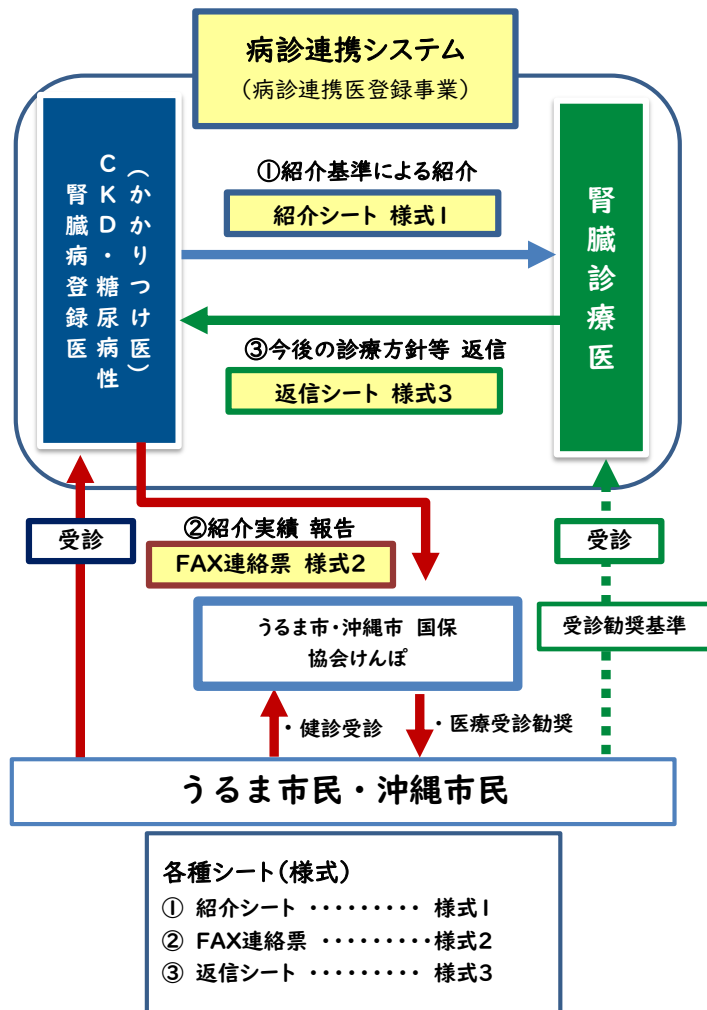
*うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムに賛同し、ご協力いただけるかかりつけ医

*日本腎臓学会の認定する腎臓専門医
*専門医がいる公的医療機関・基幹病院に在籍する腎臓診療医師



※登録された医師名・医療機関名を名簿化し、市のホームページ、イベント等で周知します。

3. うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムの流れ・紹介基準



紹介基準		
eGFR値による紹介基準		*eGFR値=ml/min/1.73m ²
①	40歳未満	60未満
②	40歳以上	45未満ただし尿蛋白±であれば60未満
③	3ヶ月以内に、30%以上のeGFRの低下	
蛋白尿による紹介基準		
④	尿蛋白+以上、または尿蛋白/尿Cr比0.5以上	
⑤	尿蛋白±と血尿が陽性(+以上)	

上記①～⑤のいずれか1つでも該当する場合は、腎臓診療医へ『CKD診療ガイドライン2018』に基づいて作成

病診連携の内容

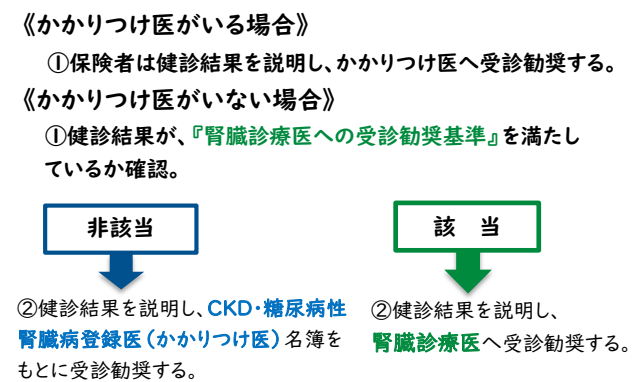
- ①CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、基本的には**紹介基準**に基づき『紹介シート(様式1)』により腎臓診療医へ紹介する。
- ②CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、腎臓診療医に紹介した場合は、うるま市へ『FAX連絡票(様式2)』にて報告する。
- ③腎臓診療医は、検査・診断を行い治療の方向性が決定したら、『返信シート(様式3)』により、CKD・糖尿病性腎臓病登録医に逆紹介し、治療方針等を伝達する。

※『紹介シート』『返信シート』に、医療機関独自の様式がある場合はそれを活用してもよい。

- 各種シート(様式)
- ① 紹介シート 様式1
 - ② FAX連絡票 様式2
 - ③ 返信シート 様式3

4. 保険者(市・協会けんぽ)と医療機関の連携

○ 健診結果で、eGFR値または尿所見が要医療判定値『eGFR45未満』『尿蛋白+以上』『尿潜血2+以上』を超える者の受診勧奨方法



腎臓診療医への受診勧奨基準 (かかりつけ医がない場合)	
eGFR値による紹介基準 *eGFR値=ml/min/1.73m ²	
①	30未満
蛋白尿による紹介基準	
②	尿蛋白2+以上

『うるま市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携・評価委員会』にて作成

<お問い合わせ>
うるま市役所 健康支援課 TEL 973-3209
FAX 974-4040
沖縄市役所 市民健康課 TEL 939-1212(内2238)
FAX 934-3830(代表)